

よつつじ
四辻遺跡（第3次）

発掘調査を終了しました。

四辻遺跡において6月から始めた発掘調査を無事終了することができました。
今回はその成果を中心にご紹介します。



工区全体（左 4工区）（右 5工区）
南上空から



5工区 塚墓1（上） 塚墓2（下）
西から

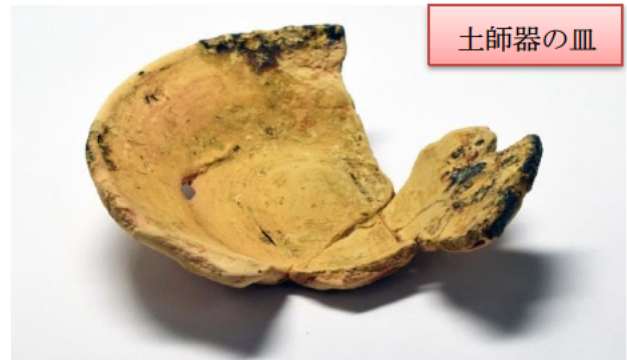
5工区では室町時代（約600年前）の塚墓（つかぼ）が2基みつかりました。塚墓は、溝が方形にめぐらされ、中央に埋葬する穴があります。

塚墓1は、約5m四方の大きさで、溝から直径7.5cmの土師器（はじき）皿が出土しました。

塚墓2は、約2.7m四方の大きさで、中央の穴の側面は板状の石を立てて囲んでありました。

また、江戸時代の開墾に伴う区画溝も見つかりました。

今回の発掘調査に際して、地域のみなさまを始め、多くの方々にご協力をいただきました。ありがとうございました。



土師器の皿



塚墓2 中央の穴

<問い合わせ先>

〒511-0415 いなべ市北勢町東貝野 454 番地
三重県埋蔵文化財センター 調査研究4課 いなべ整理所
担当者：勝山孝文、松永達也
電話番号：0594-72-8955 FAX：0594-72-8970
e-mail：maibun@pref.mie.jp